

中央区

平成26年(2014年)10月

まちづくり会議通信

◆このリーフレットは、中央区のまちづくりに関する様々な課題や情報を、地域の皆さまと共有するためにお届けいたします。

第12号

1 平成26年度(2014年)第1回市電部会の概要について

8月1日(金)、中央保健センター2階講堂(札幌市中央区南3条西11丁目)において「中央区まちづくり会議第1回市電部会」が開催され、町内会や市電の会などの市電に関係する団体、市職員など32人が参加しました。この部会は、中央区の大切な地域資源である市電および沿線のさまざまな魅力を発信し、まちづくりや観光振興への活用に生かしていくことなどを考え話し合う場として、今年度から設置されました。第1回目は、市電ループ化の進捗状況などをテーマに行いました。

最初に中央区長から「大きな可能性を秘めた市電の魅力アップを図り、市電を核としたまちづくりを考える会として欲しい」とあいさつがあった後、市職員から、路面電車の活用や沿線の景観に配慮したまちづくりの取組などについて説明がありました。参加者は、昨年度から導入されている新型低床車両や市電とバスの乗り継ぎなどについて、活発に意見を交換しました。

まちづくり会議第1回市電部会の様子



平成26年度市電部会の今後の活動予定

- 現地視察 新型低床車両に乗車～車中から沿線視察(10月)
- 第2回 市電・沿線関係のイベントや取組などについての説明等(11月頃予定)
- 第3回 年間活動と市電ループ化に伴う中央区及び沿線地域の活性化についてのまとめ(平成27年1月頃予定)

2 平成26年度中央区防災訓練の実施結果について

「平成26年度中央区防災訓練」は、9月2日(火)に円山小学校を会場として実施されました。今年度は、新たに、参加者が与えられた事例に対して自ら判断し対応する「**発災対応型訓練**」の要素を取り入れて、**土石流やがけ崩れによる土砂災害や家屋倒壊を想定した救出・救助訓練**や**負傷者搬送訓練**を実施したほか、風水害時の避難訓練に引き続き、避難所開設・運営訓練を実施しました。

当日は晴天に恵まれ、各町内会や円山小学校、消防団、札幌市赤十字奉仕団、中央区災害防止協力会、札幌市設計同友会、西警察署、陸上自衛隊、北海道河川財団、空知総合振興局など、昨年度の参加数を大きく上回る**147団体 1,510人**にご参加・ご協力いただきました。



開会式の様子



倒壊家屋からの救出訓練



土砂災害からの救出訓練



負傷者搬送訓練



応急救護訓練



砂防えん堤模型



水防工法訓練(土のう積み)



水没ドア開閉体験



災害対応型自動販売機



避難所開設・運営訓練



給食訓練



給水訓練

<発行> 中央区まちづくり会議事務局(中央区市民部総務企画課)

〒060-8612 中央区南3条西11丁目中央区役所 TEL011-205-3205 FAX011-261-2991